# 区政を聞く一般質問（要旨）

詳しい内容は、会議録（2月中旬発行予定）をご覧ください。会議録は、区議会公式サイトや区政情報コーナー（区役所3階）、図書館などでご覧になれます。

## 自由民主党議員団

### 重要施策

**重要施策の着実な推進により快適で住みよい地域社会の実現を**

**問 寄せられた区民の声を今後どのように区政運営に反映していくかを伺う。**

答 広報活動などの機会を通じて情報提供、PRに努めるとともに、区民や事業者と力を合わせて、多くの声が寄せられている子育て環境の充実、健康長寿のまちづくり、観光・産業の活性化、安全・安心なまちづくり、快適で利便性の高いまちづくりを重点施策として区政を進めていく。

**問 子育て環境の充実について、どのようなビジョンを描いているか伺う。**

答 妊娠を契機に、かかりつけの専門職が母子および家族全体に寄り添い一貫して支援する葛飾区版ネウボラ事業の考えを基本とし、子育て支援施設、学校、関係機関との連携・協働による切れ目のない一貫した子どもの育成支援に取り組んでいく。

**※他の質問項目　観光・産業の活性化に向けた施策　など**

### 投票率の向上

**問 投票所となる学校は段差が多く、高齢者や障害者への配慮が必要と思うが、今後の対応策を伺う。**

答 仮設スロープの改善等を検討して段差の解消に努め、校舎改修に合わせて関係課と連携を深めて投票所の投票環境の整備に努める。

**※他の質問項目　18～20歳の投票率向上対策　など**

### 葛飾区きれいで清潔なまちをつくる条例の改正

**問 駅周辺道路における喫煙禁止区域の設定や喫煙場所の設置についての進捗状況を伺う。**

答 喫煙禁止区域の設定と喫煙場所の設置は、新小岩駅、亀有駅、金町駅の周辺道路を先行して進めている。喫煙場所については北口・南口に各1カ所の設置を目標に候補地を選定し、関係する自治町会などに意見を伺っている。今後も関係機関との調整や区民への説明を行う。

新小岩駅南口の喫煙場所

**※他の質問項目　公園の分煙化の検討状況　など**

### 台風21号の対応

**問 台風21号襲来時の課題と今後の対策について見解を伺う。**

答 課題は情報の伝達である。自治町会への情報伝達が遅れたため、今後は全ての自治町会長宛てにスピーキャンを活用した一斉発信をして、センター長からの情報伝達を補完する。また、防災行政無線の運用の工夫や、防災無線を聞けるフリーダイヤルやデータ放送等の利用を促進するとともに、かつしかFMなどとの連携を図り、情報伝達手段の多様化を図る。

**※他の質問項目　本区の対応**

### 防犯カメラ

**問 全ての公共施設に防犯カメラを設置すべきと考えるが見解を伺う。**

答 警察署の意見を聞きながら効果的な設置箇所や必要な機能を整理し、緊急性や公共施設の更新に合わせて防犯カメラを積極的に設置する。

**※他の質問項目　本区の設置状況**

### 農業施策

**問 2022年に向けてどのような取り組みを行うか見解を伺う。**

答 生産緑地法改正に伴い、生産緑地指定の下限面積を引き下げる準備をしている。農地保全に向けた重要な契機と捉え、今後も都市農地の有効活用と保全を積極的に進める。

**※他の質問項目　農業体験農園の増加など**

### 区北部の街づくり

**問 水元総合スポーツセンターに直接乗り入れるバス路線の実現の見通しについて見解を伺う。**

答 亀有駅や綾瀬駅からの路線について、事業者による自主運行の実現に向け、社会実験としての運行を予定している。この社会実験により乗車需要時間帯の検証などを行い、事業者の自主運行路線となるよう事業者と連携して取り組みを進める。

**※他の質問項目　水元小合溜の水質浄化対策　など**

### 地域力向上

**地域力向上による区政課題解決と子どもの学力向上の取り組みを**

**問 自治町会の役割の重要性について伺う。**

答 地域の中での助け合い・支え合いは自治町会を中心とする地域力によって行われており、今後の区政課題解決の鍵になると考える。区は自治町会との協働のもと地域力の向上に必要な支援策を積極的に展開する。

**問 自治町会の加入促進や魅力向上について、どのような対策を検討しているか伺う。**

答 加入促進については、転入時を捉えての対策とマンションにお住まいの方への対策を重点に取り組む。また、魅力向上のために、自治町会が取り組む防災、防犯、美化、子どもや高齢者の見守りなどの活動を、広報媒体などの活用により内外に広く発信していく。さらに超高齢社会への対応として、地域ぐるみの支え合い活動がより効果の高い活動となるよう区と自治町会が協働で取り組み、自治町会の魅力向上につなげていく。

**※他の質問項目　自治町会の活動への期待**

### 都市基盤整備事業

**問 京成押上線の連続立体交差事業の進捗状況と今後の見通しを伺う。**

答 現在、立石駅前区間の事業用地の取得を進めている。事業用地取得が完了した一般区間では、仮線路の路盤部分の工事や駅に接続する仮高架橋の基礎杭工事を実施しており、順調に進捗している。引き続き東京都・京成電鉄と連携しながら平成35年の工事完了を目標に事業を推進する。

**※他の質問項目　立石駅北口地区のまちづくり**

### 学校教育

**問 葛飾学力伸び伸びプランを活用して、今後どのように取り組むのか伺う。**

答 同プランは自校の課題解決に向けて校長が内容を決めて取り組んでいる。校長のマネジメント能力をさらに高めるとともに、各校の取り組みを充実させるため、他校の取り組みの紹介や、教育委員会が施策に取り入れるなどして、子どもたち一人一人の学力向上につながる取り組みとする。

**※他の質問項目　現状と成果　など**

## 葛飾区議会公明党

**少子高齢化社会への取り組みと金町駅周辺整備のさらなる推進を**

### 超高齢社会における地域での支え合い

**問 これから迎える超高齢社会における自治町会の重要性について伺う。**

答 本区の自治町会は、区内全域に組織され、その時々の時代状況に応じ、さまざまな課題に取り組み、成果を上げていただいている。超高齢社会への対応という新たな課題も自治町会が築いてきた地域力が解決の鍵になっていくと考えている。

**問 地域包括ケアシステムにおいて、特に生活支援は、自治町会と協働した支え合い活動を重点的に実施すべきと考えるがどうか。**

答 現在、会食や健康体操などがいくつかの自治町会で取り組まれ、この活動が地域の中で顔の見える関係をつくっている。区は支え合い活動に意欲のある自治町会に、活動の場の確保や必要な支援を行うなど、地域ぐるみの支え合いを推進していく。

### シティセールス

**問 多くの区民の方に区政に関心を持ってもらえる、情報発信のアプローチを考えなければならない。特に若い世代への区政情報等発信の取り組みを、今後どのように考えているのか。**

答 SNSの活用に加え、スマートフォンで見ることができる映像での広報番組の制作、書店等で販売する情報誌の作成を進めている。今後も、現在取り組んでいるものの反応等を分析しながら研究を重ねていく。

**※他の質問項目　シティセールスの取り組み方針**

### バス交通の充実

**問 新規バス路線の開設に課題がある地域については、高齢者等を念頭に移動手段の早急な整備を望む。移動手段確保の今後の取り組みを伺う。**

答 高齢者に主眼を置きながらも、少しでも多くの方が乗車できるよう、地域の実情に即した交通手段についてさまざまな運営主体との連携や役割分担を明確にした上で、区の支援策も含め検討を進める。

**※他の質問項目　バス社会実験　など**

### 学校教育

**問 本区の特別支援教育は東京都においても先端の取り組みを行っており、特別支援教室は、平成28年度より全49小学校で開設された。この現状と成果を伺う。**

答 小学校特別支援教室は、平成29年5月1日現在で68名となっており、7つの拠点校から巡回指導を行っている。指導により、自信や自己有用感が高まり、落ち着いて学習に取り組んだり友達とグループ学習ができるようになるなど、学校生活や学習活動の中で成果として表れている。

**問 少子高齢化社会を迎えようとしている現在、グローバル社会を生き抜くことができる人材育成に取り組む必要がある。本年度から学校内のICT環境整備として、タブレット端末を使用した学習を開始した。学習の現状と成果を伺う。**

答 授業活用が進むよう、タブレットパソコンに授業支援ソフトを入れている。総合的な学習の時間等において討論形式の授業を行う際、タブレットと学習支援ソフトを使い、班ごとの意見の比較などを実施している。ICTを効果的に活用することで、主体的・対話的で深い学びにつながっている。

**※他の質問項目　教員の加配　など**

### 学校体育館の冷暖房設備の設置

**問 改築に至る学校の体育館は、冷暖房設備の設置を検討していると聞くが、児童・生徒の教育環境整備や、地域による有効利用の促進、さらには、避難所機能の強化の観点から、既存の体育館にも冷暖房設備の設置を検討すべきと考えるがどうか。**

答 個々の立地状況や建物の構造も違うため、設置の可否も含め、費用・機器の種類等についてさまざまな課題があることも否めない。今後の大規模改修や改築の見込み等にも配慮しながら方針を検討していく。

### 金町駅周辺のまちづくり

JR金町駅南口のイルミネーション

**問 金町駅南口では、平成19年に駅前バスロータリーの整備が、23年には南**





# 区政を聞く一般質問（要旨）

詳しい内容は、会議録（2月中旬発行予定）をご覧ください。会議録は、区議会公式サイトや区政情報コーナー（区役所3階）、図書館などでご覧になれます。

**北通路の拡幅など、この10年間で大きく再開発が進められたが、金町六丁目駅前地区の再開発完成後の南口におけるさらなる交通基盤の整備など、まちづくりへの取り組みの考え方を伺う。**

答 南口利用者が増加する状況を踏まえ、交通の円滑化に向けて必要な交通基盤の整備を実施していく。

**問 東金町一丁目西地区や新宿六丁目の民間開発が予定されている中、北口駅前広場・理科大学通りなどの整備に向けた区の取り組みを伺う。**

答 交通基盤整備の考え方を示し、関係する地権者や地域の方々と意見交換を行い、具体的な検討を進めている。特に理科大学通りの西側は、早期に歩行環境の改善が必要と考えており、関係する地権者の方々との協議を進め、積極的に取り組んでいる。

**※他の質問項目　しょうぶ通りの拡幅・整備　など**

## かつしか区民連合

**東京理科大学の活用及び子育て・教育環境の充実と情報発信強化を**

### 東京理科大学の活用

**問 東京理科大学の教員などを活用し、小・中学校の教員の授業力向上を目指すべきと考えるが、見解を伺う。**

答 連携事業の中で、大学教授等による理科実技研修会を実施している。中学校の校内研究で、テーマに応じて大学の協力を得ることにより、授業力の向上に生かせるよう検討する。

**※他の質問項目　学生の定着化　など**

### 防災

**問 災害種別避難誘導標識システムによる防災サインを区内に設置し、サインには蓄光材料を使用して、いざという時に備えるべきと思うがどうか。**

答 地区の案内板は国の考え方に基づき、防災情報が分かりやすくなるような案内を進めている。今後は、蓄光材料を活用した効果的なサインとなるよう検討する。

**※他の質問項目　重複災害への対策と周知　など**

### 子育て・教育

**問 葛飾区版ネウボラ事業について、どのように質・量を確保し、継続性を担保するのか、区の見解を伺う。**

答 研修やチェックシートを活用した支援内容の平準化を進め、支援とその効果を評価するカンファレンスを行い、保健師の質の向上に努める。来年度からは、全体をマネジメントするネウボラ担当保健師を置き、執行体制の強化にも取り組む。

**※他の質問項目　ネウボラ事業における学校との連携　など**

### 空き家の適正管理

**問 防災・防犯の観点から空き家の適正な管理が求められている。周辺地域・近隣住民への周知など、どのように進めるのか、区の見解を伺う。**

答 所有者や管理者向けのセミナーを9月に実施し、広報かつしかでも空き家対策の現状を特集した。今後もさまざまな媒体を通じて、適正管理と予防に関する周知を図る。

**※他の質問項目　空き家の現状と対策　など**

### 情報発信

**問 アプローチできていない若者へさまざまな情報を発信し、若年層の流入と定住化を図ることで、より良い葛飾区を形成していく必要があると考えるが、区の見解を伺う。**

答 総合戦略に定める3つの基本目標の内容をSNSや映像での広報番組で積極的に取り上げるなど発信を工夫することで、若年層が葛飾区の魅力を感じるような取り組みを進める。

**※他の質問項目　SNSの集計・分析と活用方法　など**

### 堀切菖蒲園駅周辺のまちづくり

**問 堀切地区センターなどの公共施設の用地活用を含め、今後の駅周辺のまちづくりについて、区の見解を伺う。**

堀切菖蒲園駅付近

答 共施設の用地活用も含めた、駅周辺の環境整備について検討することも一つの選択肢だと認識している。地域の方々と意見交換を行い、街の将来像の実現に向けて取り組む。

**※他の質問項目　不燃化10年プロジェクト後のビジョン　など**

## 日本共産党葛飾区議会議員団

**区長選の結果を真摯に受け止め庁舎の移転・建て替えは中止を**

### 区議会議員・区長選挙

**問 庁舎移転反対を訴えた候補の得票が5万票以上となったが、この区民の声をどのように認識されているか伺う。**

区総合庁舎新館

答 庁舎建て替え移転反対を訴えた対立候補の2倍以上のご支援をいただいた。今後、より丁寧に庁舎建て替えに係る区の考え方を説明していく必要があると考えており、移転計画を見直す考えはない。

**※他の質問項目　再開発を前提とした庁舎移転計画の抜本的見直し　など**

### 国民健康保険料、後期高齢者医療保険料

**問 国民健康保険料の均等割法定減免に1割を上乗せすれば1人3千円から4千円の負担軽減となる。東京都に実施を求めるべきと思うがどうか。**

答 今年度は軽減判定基準の引き上げにより、軽減対象者を4年連続で拡大した。また、低所得者等の負担軽減を図るため東京都に低所得者に対する保険料負担軽減策を要望している。

**問 国民健康保険料の多子世帯への軽減策として収入のない子どもの均等割保険料を免除すべきと思うがどうか。**

答 子育て世帯の負担軽減を図るため、国に対し支援制度の創設を要望している。さらに東京都へも保険料の軽減策を講じるよう要望している。

**※他の質問項目　後期高齢者医療保険料の特別対策の継続　など**

### 東京理科大学への土地売却等の問題

**問 利子補給という名の補助金を抜本的に見直し、売却のたびの値引きをやめるべきと思うがどうか。**

答 地域貢献に関する提案内容に基づき協議し、大学との基本協定で定めたものであり、利子補給の補助を見直す考えはない。土地の売却は、売却時点での相場を評価し価格を決定したもので値引きをするものではない。

### 高齢者に寄り添い区独自の介護の負担軽減策を

### 高齢者の暮らし

**問 第7期介護保険料でさらなる値上げが示されているが、一般財源を活用した減免制度の実施などにより、値上げすべきでないと思うがどうか。**

答 社会保障制度は持続可能なものにしていくことが重要である。利用者の増加とサービスの充実により介護給付費が増えているので、保険料が増額となる。保険料に区の一般財源を投入して減額することは認められていないので、一般財源を投入して介護保険料を軽減する考えはない。

**※他の質問項目　特別養護老人ホームの増設及び利用料等の軽減　など**

### 公共交通網の充実

**問 JR金町駅からウェルピアに向かうバス路線の本数が減らされているが、朝晩の時間延長を含めた増便を事業者と検討すべきと思うがどうか。**

答 これまでも事業者と連携しバス路線網を充実させてきた。既存バス路線の減便など新たな課題への対応が求められている。今年度から2カ年で公共交通網のあり方を検討していく。

**※他の質問項目　社会実験後の本格運行　など**

## かがやけ Katsushika・維新

**ポニースクール事業での安全な乗馬運動の取り組みを**

### ひとり親世帯に対する就労支援

**問 ひとり親世帯の安定した生活確保のため、取り組みと今後の方針を伺う。**

答 就職に有利な資格を取得する期間の生活を支援する国の給付金に区独自で加算するほか、自立支援プログラムを策定し就職活動を支援しており、その取り組みを強化する。

### 葛飾区水元中央公園ポニースクール事業

**問 指導する財団職員は全国乗馬倶楽部振興協会認定の乗馬指導者資格を有しないが、事業の安全性と危機管理はどのようになっているか伺う。**

答 同協会が発行する乗馬安全マニュアルなどにのっとって子どもたちの指導に当たり事故の未然防止など安全対策に努めるほか受託事業者が危機管理マニュアルを作成し、災害の発生などの不測の事態に備えている。

**※他の質問項目　事業内容評価　など**

ポニースクールかつしか

### 選挙で信を問わなかった移転案

**区民から信任は得られたのか**

### 区長選挙と区役所建替え移転計画案

**問 立石駅北口地区再開発ビルへの移転案は信任を得たと考えているのか。**

答 選挙では子育て支援、健康づくり、高齢者対応、まちづくりなどの施策とともに災害対策の必要性を訴え、広く区政を進めていく考え方に対し多くの区民の信任を得たと考える。

### 中学校における学習支援の生徒募集のあり方など

**問 生徒募集のチラシ配布だけでは、本当に学習支援が必要な生徒に支援の手が届かない。学習支援の目的をどのように捉えているか。**

答 低位層の生徒に対する学力保障を支援することが目的であり、必要な生徒に対し学習支援できるよう努める。

**問 多くの中学校が部活や他の行事を理由に1学期の中間テストを5校しか実施していないことについて伺う。**

答 定着のために必要と考え、新年度より実施校を増やす方向で検討する。

**※他の質問項目　高校中退者などへの学習支援の実施　など**

### 小学校教員による英語の授業とALT

**問 英語の苦手な教員を考えるとALTより日本人の資格者などの方が、児童の英語理解が高まるのではないか。**

答 日本人補助員の活用など、英語教育の充実について今後研究していく。

**※他の質問項目　教科となる英語の専科教員による授業　など**